

千葉市図書館地域情報 デジタルアーカイブ化計画

第1次計画の取組みの実施状況と
第2次計画の策定の方方向性について

1 本資料の概要

第1次計画の概要と取組みの実施状況

第2次計画の策定の方向性

第2次計画策定スケジュール

2 第1次計画概要（1）

策定の趣旨

「千葉市図書館ビジョン2040」の「地域資料のアーカイブ化を目的としたデジタル技術を活用した取り組み（地域資料のデジタルアーカイブ化）」を計画的に推進するための事業指針として策定。

計画の対象

「千葉市図書館ビジョン2040」第3章「施策展開の方向性」第1節「特長のある『知の拠点』の実現」「1 未来へつなぐ知の収集・保存、利活用の促進」のうち、デジタルアーカイブ化に関連する取り組みを対象とする。

デジタルアーカイブ化の対象資料

本市の歴史・文化に係る紙資料及び市民等の記憶保存事業で作成した紙資料を基本とする。将来的には音声データ等も対象としていくことを検討する。

計画期間

令和6年度から令和8年度の3年間。

2 第1次計画概要（2）

全体的な課題

- 1 人材の育成
- 2 予算
- 3 評価と改善

重点的に取り組むべき項目

「市民等の記憶の保存事業」の継続とPR活動の実施
子供たちの地域を知る学習に資する資料の提供

具体的な取組

- 1 デジタルアーカイブ化計画の見直し等
- 2 地域資料の収集・記録等
- 3 資料の選定等とデジタル化
- 4 デジタル資料の公開
- 5 デジタル資料の利活用等
- 6 デジタルアーカイブを推進するための人的基盤の整備

3 重点的に取り組むべき項目への取り組み状況

「市民等の記憶の保存事業」の継続とPR活動の実施

- ▶継続して実施（3年間の実施予定件数：28件）
- ▶読書まつり・図書館だより等でPRを実施。

子供たちの地域を知る学習に資する資料の提供

- ▶子供たちが活用出来る地域資料のデジタル化を実施した。
「千葉市郷土かるた」「千葉南部の郷土カルタ」「生浜を知ろう」
- ▶市民等の記憶の保存事業で作成した資料について、フリガナを入れることで、子供たちにも活用しやすいよう工夫した。

4 具体的な取組みの実施状況（１）

１ デジタルアーカイブ化計画の見直し等

本計画については、2026年度に取組みについて検証し、必要な見直しを行うこととなっていることから、計画に則り検証と見直しを実施し、それを反映した改定を行う。

アーカイブ化 計画の見直し等 （各種方針・基準を 含む。）		2024年度	2025年度	2026年度
	計画	—	—	検証 (必要により見直し)
	実施状況 (2026年度は予定)	—	—	検証と見直しの実 施

4 具体的な取組みの実施状況（2）

2 地域資料の収集・記録等

市民等の記憶の収集・記録、及び市民と協働した「知」の収集体制を整えることとしていた。計画に設定した件数は概ね達成したが、市民協働体制の構築には至らなかった。

市民協働体制の構築に至らなかった理由としては、記憶の保存事業の対象者を庁内照会で一定数集まったこと、編集等へのボランティアの登用について検討したが、スケジュール調整が困難であったことなどがあげられる。

千葉市民の知 (市民等の記憶) 収集・保存		2024年度	2025年度	2026年度
	計画	10件	10件	10件
	実施状況 (2026年度は予定)	10件	9件	9件
千葉市民の知 市民協働体制の 構築		2024年度	2025年度	2026年度
	計画	1件以上	1件以上	1件以上
	実施状況 (2026年度は予定)	未実施	未実施	未実施

4 具体的な取組みの実施状況（3）

3 資料の選定等とデジタル化

計画していたデジタル化対象資料に加え、カルタ等3件のデジタル化を行った。
（※千葉市民の知（市民等の記憶）資料デジタル化についてはスライド7のとおり）

歴史的資料の デジタル化		2024年度	2025年度	2026年度
	計画	千葉大系図	妙見信仰 調査報告書 1・2	妙見信仰 調査報告書 3
	実施状況 (2026年度は予定)	千葉大系図 妙見信仰調査報告 書1 千葉市郷土かるた	妙見信仰調査報告 書2 千葉南部の郷土カ ルタ	妙見信仰調査報告 書3 生浜を知ろう

4 具体的な取組みの実施状況（４）

4 デジタル資料の公開

クラウドサービス提供事業者が提供するデジタルアーカイブシステムを活用し、「千葉市地域情報デジタルアーカイブ」としてデジタル化した資料の公開を行うものとしていたことから、計画どおり「千葉市地域情報デジタルアーカイブ」の運用を実施した。

デジタルアーカイブ提供システムの構築・運用		2024年度	2025年度	2026年度
	計画	運用	運用	運用
	実施状況 (2026年度は予定)	運用	運用	運用

4 具体的な取組みの実施状況（5）

5 デジタル資料の利活用等

学習成果などの「市民の知」の発表などに対する支援として、その成果をまとめた報告書等をデジタル化して市のホームページ等で公開するといった手法などについて検討していくとしていたが、情報収集にとどまった。

（市民協働体制の構築についてはスライド7のとおり）

千葉市民の知 市民協働体制の 構築		2024年度	2025年度	2026年度
	計画	1件以上	1件以上	1件以上
	実施状況 (2026年度は予定)	未実施	未実施	未実施

学びの成果を活か す具体的な方策の 検討		2024年度	2025年度	2026年度
	計画	検討	検討	検討結果 の報告
	実施状況 (2026年度は予定)	未実施	未実施	未実施

4 具体的な取組みの実施状況（6）

6 デジタルアーカイブを推進するための人的基盤の整備

国立国会図書館の資料デジタル化に係る研修への参加のほかデジタル・アーキビスト等の資格取得を促すことなどに取り組み、人材の養成に努めることとしていたが、大半が実施等に至らなかった。

資格取得支援 制度の活用		2024年度	2025年度	2026年度
	計画	活用	活用	活用
	実施状況 (2026年度は予定)	未活用	未活用	未活用
人材公募		2024年度	2025年度	2026年度
	計画	実施	実施	実施
	実施状況 (2026年度は予定)	実施	実施	実施

4 具体的な取り組みの実施状況（6）

国立国会図書館 等の研修参加		2024年度	2025年度	2026年度
	計画	2人以上	2人以上	2人以上
	実施状況 (2026年度は予定)	未参加	未参加	2人

大学図書館等 デジタルアーカイ ブ機関の視察		2024年度	2025年度	2026年度
	計画	実施	実施	実施
	実施状況 (2026年度は予定)	未実施	未実施	未実施

5 取組みに対する実施状況まとめ（１）

概ね達成している取組み

【地域資料の収集・記録等】

◎千葉市民の知（市民等の記憶）収集・保存

【資料の選定等とデジタル化】

・歴史的資料のデジタル化

◎千葉市民の知（市民等の記憶）資料デジタル化

【デジタル資料の公開】

・デジタルアーカイブ提供システムの構築・運用

◎重点的に取り組むべき項目

5 取組みに対する実施状況まとめ（2）

未実施・未達成の取組み

【デジタル資料の利活用等】

- ・千葉市民の知市民協働体制の構築
- ・学びの成果を活かす具体的な方策の検討

【デジタルアーカイブを推進するための人的基盤の整備】

- ・資格取得支援制度の活用
- ・国立国会図書館等の研修参加
- ・大学図書館等デジタルアーカイブ機関の視察

6 第2次計画の策定の方方向性の整理

○基本的な考え方の継続

第1次計画の基本的な考え方については変更せず、継続する。

○重点的な取組みの継続

第1次計画の重点的な取組みについては変更せず、継続する。

○具体的な取組みの見直し

第1次計画に示された具体的な取組みの実施状況を踏まえ、未実施・未達成の取組みについては、優先順位を考慮しながら、段階的に推進する方向で見直しを行う。

7 策定スケジュール

令和8年8月7日 第1回千葉市図書館協議会（本日）

令和8年8月～ 改定案作成

令和8年11月～ 庁内調整

第2回千葉市図書館協議会付議（第2次計画素案）

令和9年3月 第3回千葉市図書館協議会付議（第2次計画案）

第2次計画策定